

館内資料移動のお知らせ

★ **3階書庫週刊グラフ誌** は
3階書庫 A0、A1、壁面の棚
に移動しました。

★ **官報** は
3階書誌コーナー向かいの棚
に移動しました。



※冊子体では、2011年4月1日～2020年3月31日分まで保管しています。

(2011年4月1日～2015年9月7日分は別置しています。利用希望の方は
お問い合わせください。)

これ以外の期間の発行分は、3階 情報検索コーナーで検索・閲覧することが
可能です。3階スタッフにお声がけください。

★★★★★ その他に利用方法がわからないときなど、なんでも気軽にお問い合わせください！★★★★★

最新！文学賞 話題の作品もすぐ読める！



『自転しながら公転する』
介護・仕事・恋愛のあいだ
で板挟みになる30代女性
の心境を描いた長編小説



…展示のお知らせ…

ただいま「最新！文学賞」の展示を開催中です。数ある文学賞の中から49作品47冊を展示しています。おすすめ本の内容紹介POPと、各受賞者の顔入りプロフィールを添えましたので、お気に入りの本をみつけて長い冬の夜に読書タイムで心を満たしてください。

今回紙面では、この中から『自転しながら公転する』で本屋大賞5位、中央公論文藝賞、島清恋愛文学賞を受賞された山本文緒さんについてご紹介します。山本さんは、昨年10月13日にすい臓がんのため58歳でこの世を去りました。女性の心理描写はピカイチで、幅広い世代に人気の作家さんでした。当館にも作品を多数所蔵していますので、この機に作品に触れてみてはいかがでしょうか。

また、図書館ホームページには、今回の受賞作のうち北海道出身の著者4人のプロフィールと、展示本の一覧も掲載しました。併せてご覧ください。

展示場所：2階第2開架閲覧室入口

展示期間：2022年2月末まで

山本文緒 (やまもと ふみお)

1962年11月13日横浜市生まれ。神奈川大学経済学部を卒業後、会社勤めをしながら執筆した作品がジュニア小説の賞を受賞し、作家としてデビューします。その後、一般向けの小説を書くようになり、1999年に『恋愛中毒』で吉川英治文学新人賞を受賞し、2001年には、5つの小説からなる短編集『プラナリア』で直木賞を受賞しました。「働かない」ことをテーマに、女性たちの複雑な心理を描いた短編小説です。その後、うつ病を発症して、執筆活動を中断していましたが、およそ6年にわたる治療を経て執筆を再開し、去年9月には7年ぶりとなる小説『自転しながら公転する』を発表していました。2021年春頃より体調を崩し自宅療養を続け、同年10月長野県軽井沢町の自宅で死去。巧みな心理描写には定評があり、ドラマ化や映画化された作品も多数あります。



「選書ツアー」が実施されました！



2011年からスタートし通算11回目となる『選書ツアー』が、昨年11月29日（月）に紀伊国屋書店札幌本店において実施されました。2020年度はコロナ禍により残念ながら中止となりましたが、今回は過去最多の14名の学生の皆さんに参加していただきました。

『選書ツアー』とは、学生の皆さんが直接書店に向き、図書館においてほしい本や友人に薦めたい本をその場で選ぶイベントです。選ばれた本は、図書館に納品され、利用可能後に各自選んだ本を読み、オリジナルのPOPを制作し、展示にご協力いただきます。

選書ツアー当日、 「紀伊国屋書店札幌本店」集合！



書店前で、バーコードの使い方をレクチャー



参加して下さった学生の皆さん — 紀伊国屋書店



当日は、14人の学生（4年生1人、3年生10人、1年生3人）が選書ツアーに参加し、最終的に合計103冊の本を選びました。

今回は文化学系統を専攻する学生が多かったこともあり、日本語や歴史、時事・社会問題やコミュニケーションなどに関する本を積極的に選書されたほか、図書館職員とは違う目線で学生自身がユニークで興味深い本が選ばれました。

選書ツアーで選んだ本については、来年1月末から翌年度5月頃まで、参加していただいた皆さんの力作POPとともに図書館2階第2開架閲覧室前展示スペースで展示する予定です。